

# User Manual

## 取扱説明書

Windows と Macintosh OS 版

Artisul ペンタブレット | モデル：M0610 Pro

★ご質問がある場合は、お気軽に下記までお問い合わせください。

E メール: (日本語対応) [japan.cs@artisul.com](mailto:japan.cs@artisul.com)

(英語対応) [Service@artisul.com](mailto:Service@artisul.com)

Web サイト: [www.artisul.com](http://www.artisul.com)

**ARTISUL**

## 注意事項

1. 本製品をお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しく安全にお使いください。本書を読み終わった後は、保証書とともに、いつでも見ることのできる場所に保管しておいてください。
2. ペンタブレットをクリーニングする前に、USB ケーブルを取り外し、柔らかい湿った布で拭いてください。洗剤は一切使用しないでください。
3. 本機とペンに水や薬品などの液体が入ったりしないよう、また濡らさないようご注意ください。水や液体に濡れると、感電や誤作動や故障の原因となります。
4. ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。また、本製品を子供の手の届く場所に置いたり放置したりしないでください。誤って飲み込んでしまう場合がありますのでご注意ください。
5. 電子機器の使用を禁止された場所では電源を切ります。航空機など電子機器の使用を禁止された場所では、他の電子装置に影響を与える場合がありますので、本機の USB コネクタをパソコンから抜いてください。
6. 本機とペンを分解したり改造しないでください。発熱・発火・感電・けが等の原因となります。一度でも本機を分解した場合は、保証が無効となりますのでご注意ください。
7. 部品交換や修理の際に、修理業者がメーカー指定の代替部品を使用してください。不適切な交換や適合していない部品の使用は、火災、感電、またはその他の危険が引き起こされる可能性があります。
8. USB ポートやその他の開口部に異物を入れないでください。USB ポートやその他の開口部に金属片や異物が入ると、故障や発熱、感電の原因となることがあります。

# 目次

1. 製品概要.....	1
1.1 ペンタブレット紹介.....	1
1.2 製品とアクセサリ.....	1
1.3 ペンタブレットの設定.....	2
1.4 ドライバのインストール.....	3
1.5 ペン先の取り替え.....	3
2. 製品の基本操作.....	4
2.1 ペンの使い方.....	4
2.2 ペンタブレットの使い方.....	6
3. 機能設定.....	7
3.1 デバイス接続.....	7
3.2 作業領域の設定.....	7
3.3 ショートカットキーの設定.....	10
3.4 ホイールの設定.....	11
3.5 ペン機能のカスタマイズ.....	13
3.6 筆圧感度設定.....	14
3.7 圧力テスト.....	14
3.8 Windows Ink 機能を有効にする.....	15
3.9 データのエクスポートとインポート.....	15
4. 仕様.....	16
5. トラブルシューティング.....	17

5.1 ペンタブレットに関わる故障の可能性.....	17
5.2 システムに関わる故障の可能性.....	17
6. アフターサービスのお問い合わせ先.....	18

# 1. 製品概要

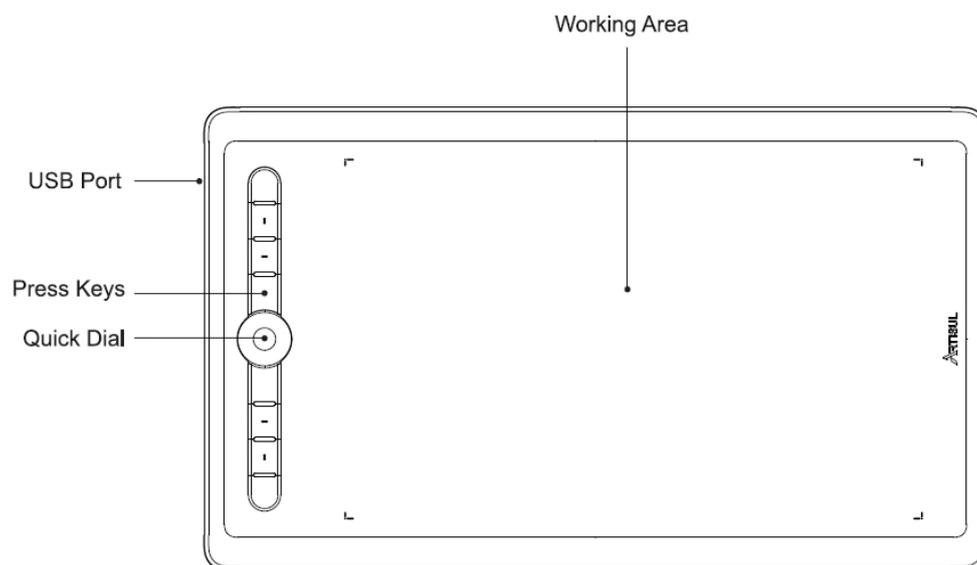
## 1.1 ペンタブレット紹介

Artisul®M0610 Pro は、持ち運びやすさと作業スペースを兼ね備えたペンタブレットです。パソコンと Android 端末の操作やお絵かきをはじめとする色々なソフトを豊かな表現力で楽しむことができます。

本製品をお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しく安全にお使いください。取扱説明書は Windows でのみ情報を表示していますが、特に指定がない限り、この情報は Windows システムと Macintosh システムの両方に適用されます。

## 1.2 製品とアクセサリ

### 1.2.1 ペンタブレット本体



## 1.2.2 その他アクセサリ



Stylus Pen



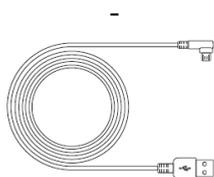
Pen Bag



Pen Nibs



Pen Nib Clip



USB Cable



Glove

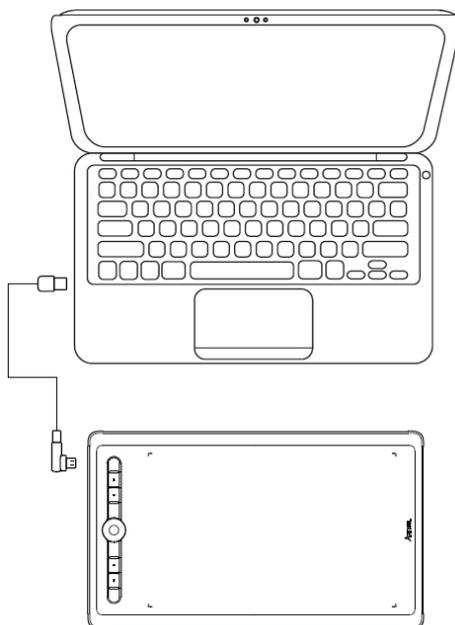


Quick Start Guide

## 1.3 ペンタブレットの設定

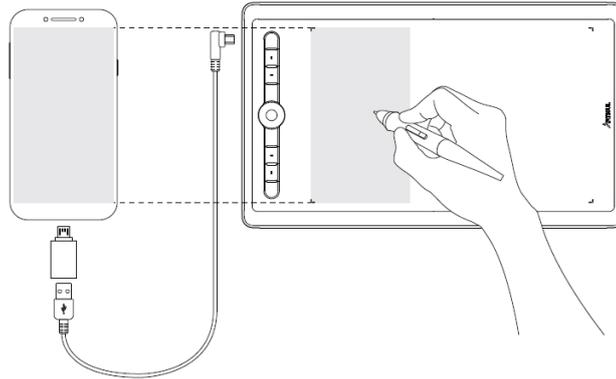
### 1.3.1 パソコンに接続する

パッケージから USB を取り出し、ペンタブレットをコンピューターに接続します。



### 1.3.2 Android 端末に接続する

1. Android スマホ/タブレットを縦に使用してください。
2. お使いのスマホ/タブレットの OS が Android OS 6.0 以降であることをご確認ください。
3. 一部のモデルでは、スマホ/タブレットの「設定」に移動してから「OTG」機能を有効にする必要があります。
4. 携帯電話/タブレットの USB ポートの種類に応じて、パッケージから適切な OTG アダプタを選択し、以下の図に従ってペンタブレットを携帯電話に接続します。



## 1.4 ドライバのインストール

### 1.4.1 OS サポート

Windows 7 以降、Mac OS 10.8.5 以降、Android 6.0 以降

### 1.4.2 ダウンロードからインストール

当社のウェブサイトからドライバーをダウンロードしてください：

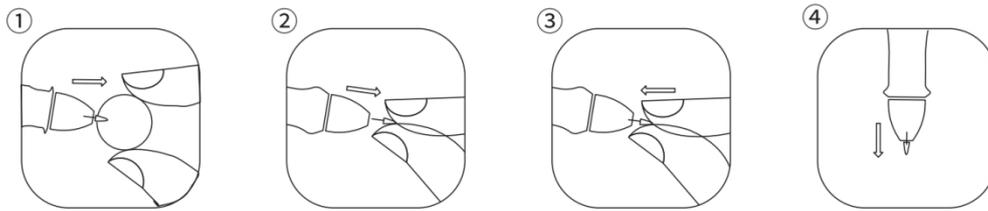
[www.artisul.com/downloads](http://www.artisul.com/downloads)

#### 注意：

1. インストールする前に、この製品の古いドライバーや類似製品の他のドライバーをアンインストールする必要があります。
2. インストールする前に、すべてのグラフィックソフトウェアとウイルス対策ソフトウェアを閉じて、不要なトラブルを避けてください。
3. インストールする前に、Artisul 製品をコンピューターに接続する必要があります。

## 1.5 ペン先の取り替え

ペン先は長期間使用すると磨耗するため、新しいペン先を交換する必要があります。



## 2. 製品の基本操作

### 2.1 ペンの使い方

#### 2.1.1 ペンの持ち方

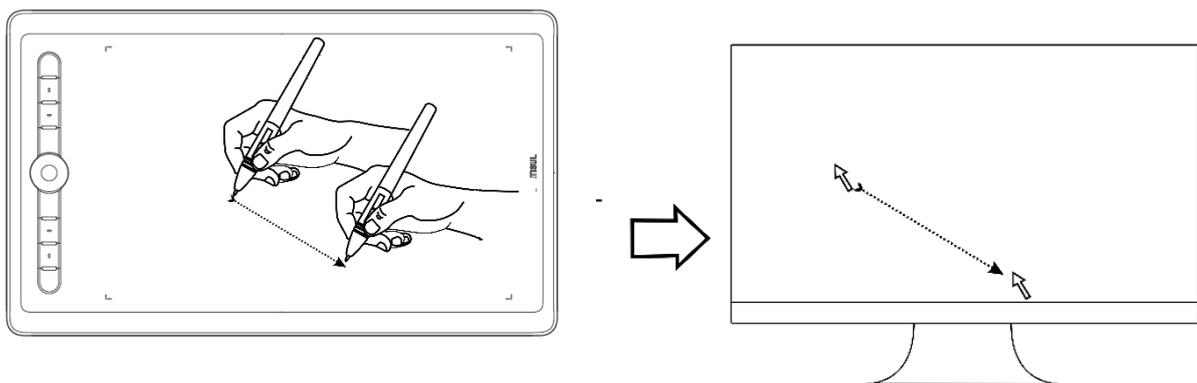
通常のペンまたは鉛筆を持つようにペンを持ちます。親指または人差し指でサイドスイッチを簡単に切り替えることができるように、グリップを調整します。ペンで描画中や持ち替えの際に誤ってスイッチを押さないように注意してください。

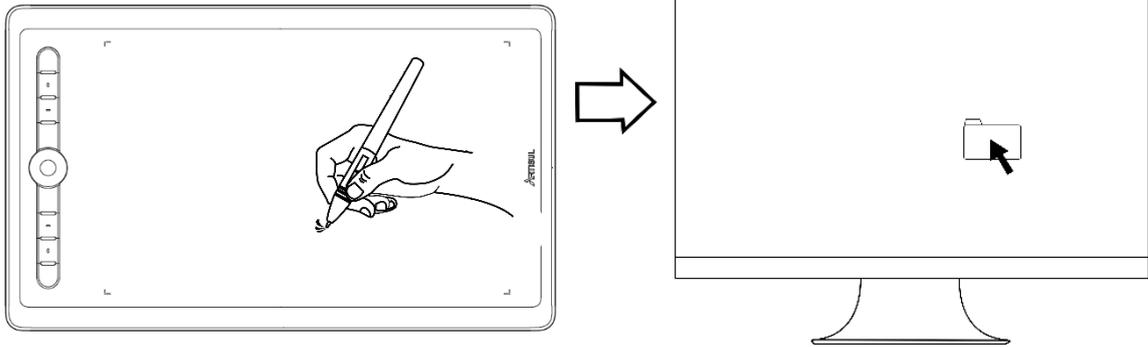


**注意：**使用しないときは、ペンをペンケースまたは机の上に置きます。ペンをペンタブレットの表面に置かないでください。他の画面カーソル使用を妨げる可能性があります。また、コンピューターがスリープモードに入ることができない場合があります。

#### 2.1.2 カーソルを配置する

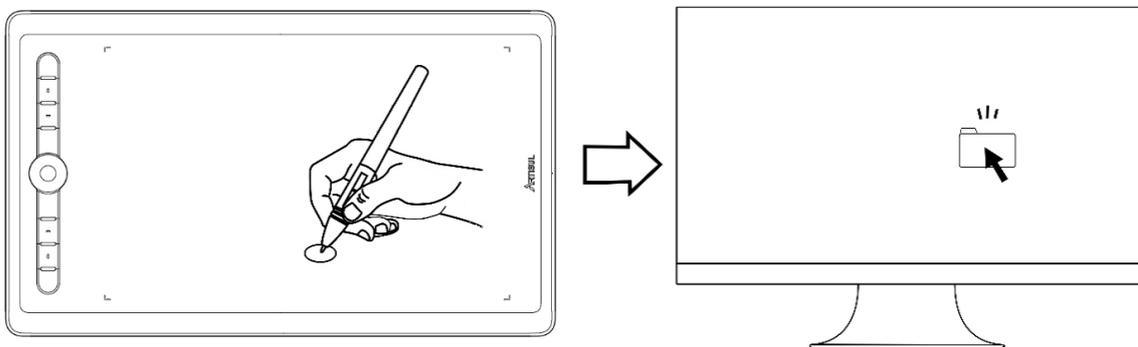
ペンを画面の表面に触れずにアクティブ領域の少し上を移動させると、それに応じてカーソルが新しい位置に移動します。画面上でペン先を押して選択を行います。ペン先で画面を1回タップするか、クリックを記録するのに十分な圧力で画面にタッチします。





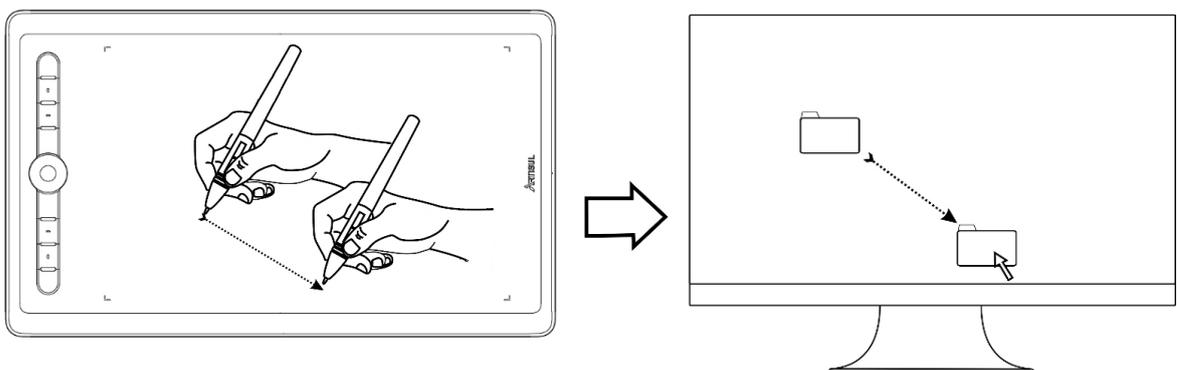
### 2.1.3 クリック

ペン先を使用して画面を1回タップすると、クリックができます。タップして画面上のアイテムを強調表示または選択し、ダブルクリックで開くことができます。



### 2.1.4 移動する

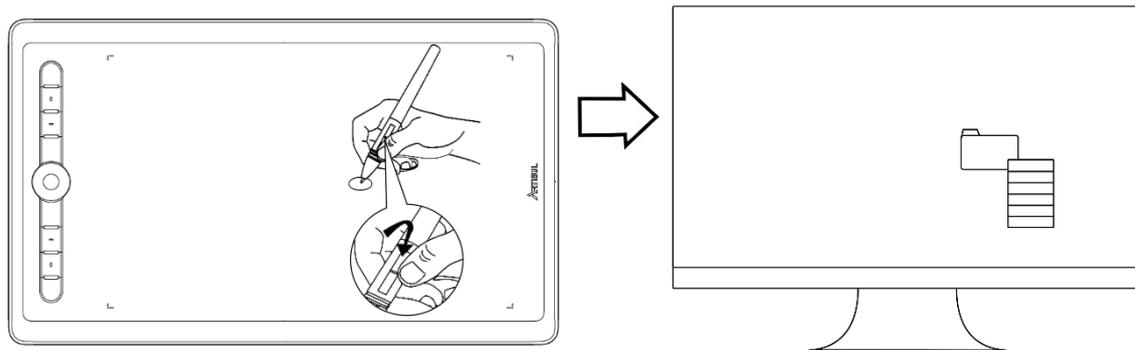
オブジェクトを選択し、画面上でペン先をスライドさせて移動します。



### 2.1.5 サイドボタンを使う

ペンのサイドボタンは、2つのカスタマイズ可能な機能を設定できます。ペン先がペンタブレットのアクティブ領域から10mm以内にある場合はいつでもボタンを使用できます。

スイッチを使用するために、ペン先でディスプレイに触れる必要はありません。



## 2.2 ペンタブレットの使い方

### 2.2.1 ショートカットキーとダイヤル式ホイール

ペンタブレットには8つのショートカットキー(その中の7つがカスタマイズ可能)と1つのダイヤル式ホイールがあります。自分の習慣に応じて機能を変更して、作業効率を向上させることができます。「ショートカットキーの設定」を参照してください。

「ホイールを使用」モードでダイヤルを使用する方法：

1. ダイヤルの中央を押して、使いたい機能を選択します。
2. ダイヤルを回して機能を使用します。

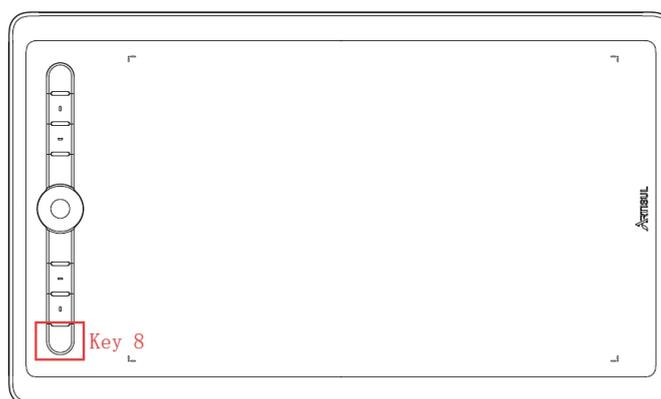
「ダイヤルを使用」モードでダイヤルを使用する方法：

1. OSDメニューが表示されるまで、ダイヤルの中央を約2秒間押し続けます。
2. ダイヤルを回し、ダイヤルの中央を押して、使いたい機能を選択します。
3. ダイヤルを回して機能を使用します。

### 2.2.2 ショートカットキーとダイヤル式ホイールのLEDインジケータ

ショートカットキーとダイヤル式ホイールのLEDインジケータは、単色、多色、オフモードをサポートしています。LEDインジケータをカスタマイズする方法：

1. キー8を押すと、インジケータは3つのモード間で切り替わります。



2. インジケータが単色モードまたは多色モードの場合、キー8を押したままにし、キー6または7を押してインジケータの輝度を調整します。



3. インジケータが単色モードになったら、キー 8 を押し続け、ダイヤルを回して目的の色を選択します。

**注意：**

1. ディスプレイが 1 分間使用されないと、単色モードのインジケータは多色モードに切り替わります。
2. ディスプレイが 6 分間使用されないと、インジケータはオフモードに切り替わります。

### 3. 機能設定

#### 3.1 デバイス接続

1. 接続済み：M0610 Pro はご利用のパソコンに認識されています。
2. 未接続：M0610 Pro はご利用のパソコンに認識されていません。



#### 3.2 作業領域の設定

##### 3.2.1 複数のモニターを使用する場合

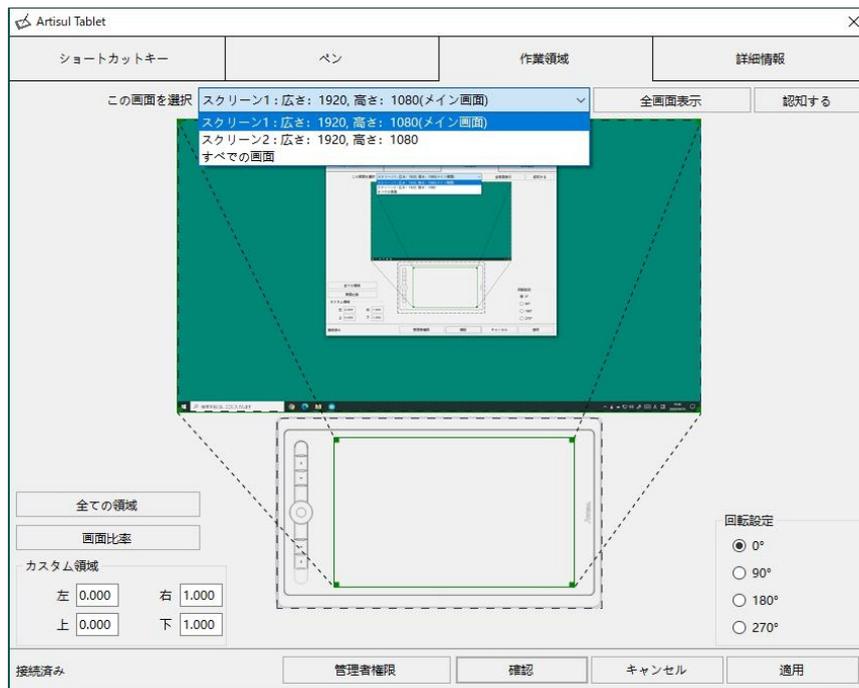
製品を別のモニターと一緒に使用したい場合、先にご利用のパソコンで拡張モード或いは

複写モードに設定してください。

拡張モード：複数台のディスプレイを1つの大画面として表示します。

複製モード：メインディスプレイと同じ画面を表示します。

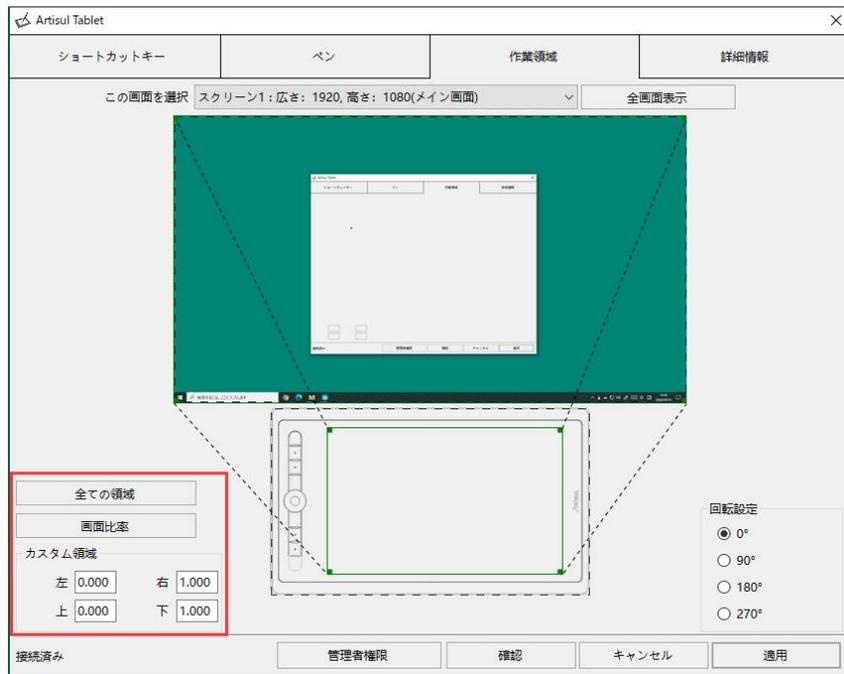
※拡張モードの場合は、「この画面を選択」という項目で M0610 Pro の画面を選択する必要があります。



### 3.2.2 表示エリア設定

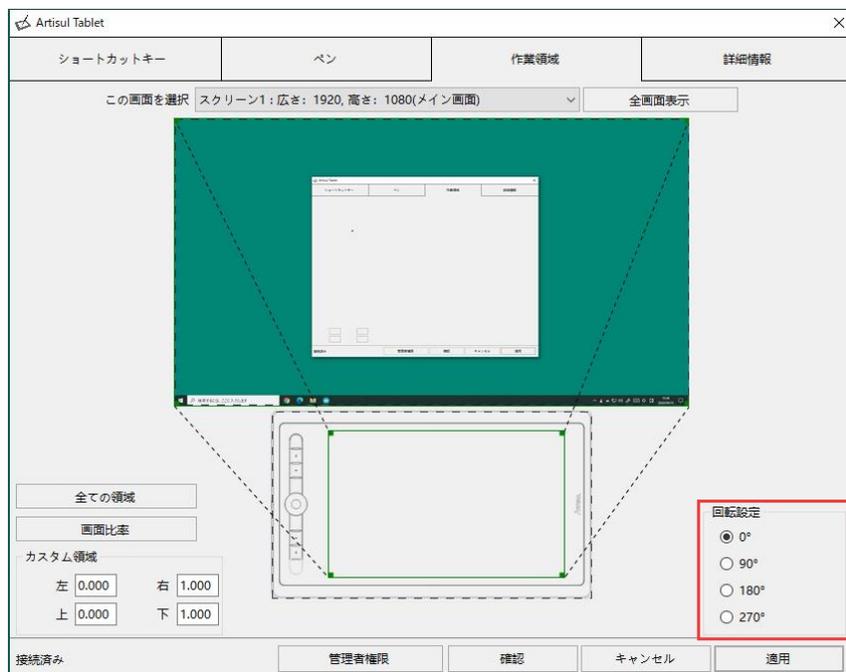
赤枠で囲われた領域で、デバイスをマッピングするモニタの領域を設定することができます。

1. すべての領域：コンピュータに接続されたモニタの領域全体にマッピングします。(デフォルト設定が「すべての領域」です。)
2. 画面比率：コンピュータに接続されたモニターと同じ画面比率に設定します。
3. カスタム領域：マップ先となるモニタのセクションを定義する方法は二つあります。
  - ①座標値を入力します。
  - ②緑色の枠の端をドラッグして、マップ先の表示エリアを定義します。



### 3.2.3 回転設定

本製品は左利き用と右利き用に設定することができます。また、製品を縦置きして使用するのも可能です。製品の回転して使用するには、赤枠で囲われた領域で回転の角度を選択する必要があります。



左利き用に設定する方法：

### 【Windows】

- ①PC 側ディスプレイの設定で横（反対）を選択します。
- ②ドライバを開き、回転設定で「180°」を選択します。
- ③製品を 180°回転させます。

### 【Mac】

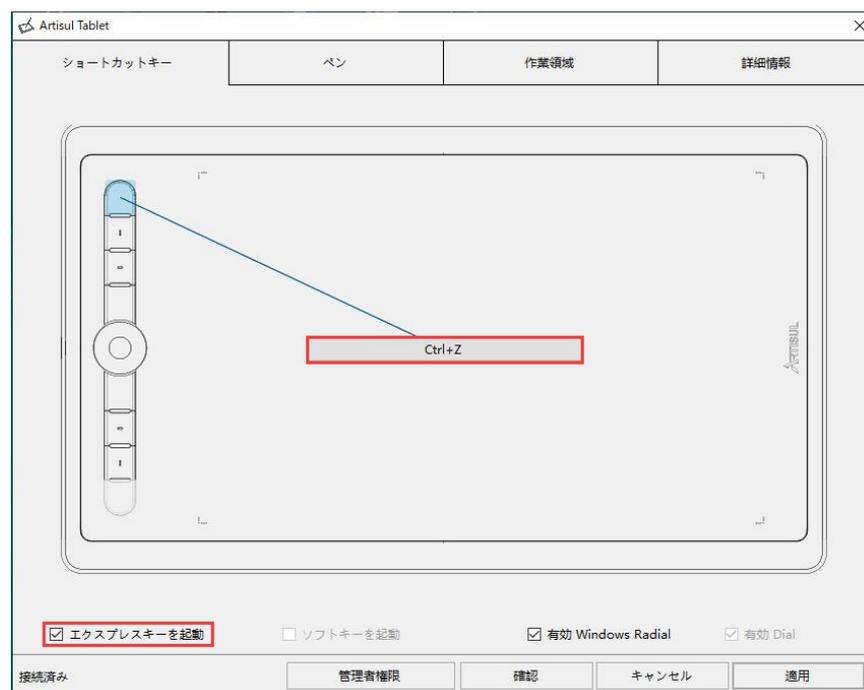
- ①アップルメニュー〉「システム環境設定」〉「ディスプレイ」〉の順に選択します。
- ②「回転」という項目で「180°」を選択します。
- ③ドライバを開き、回転設定で「180°」を選択します。
- ④製品を 180°回転させます。

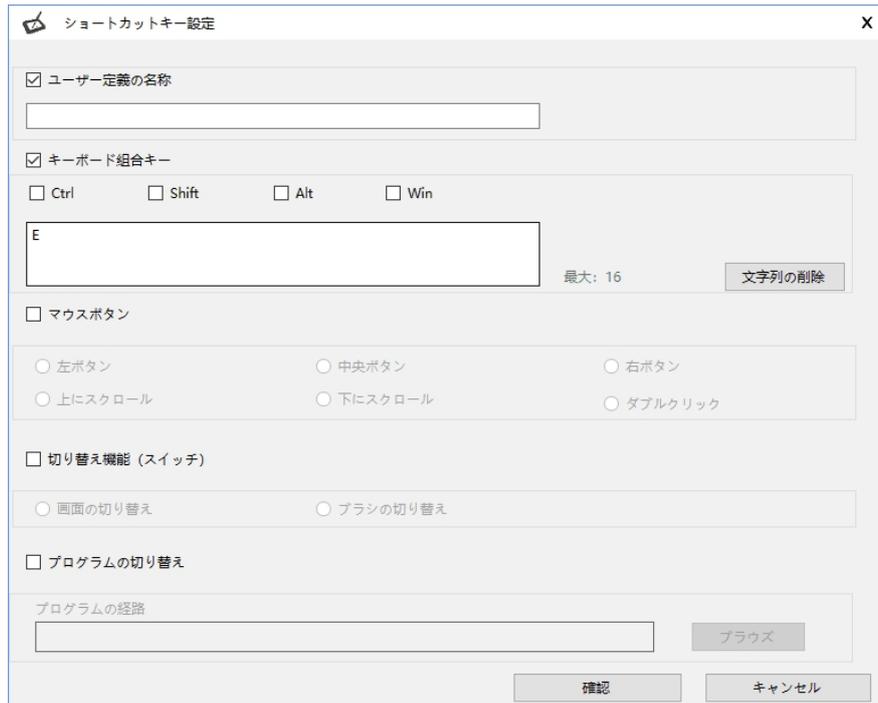
## 3.3 ショートカットキーの設定

ボタンをクリックすることで、ボタンに割り当てられた機能を表示されることが出来ます。自身の創作習慣により 7 個ショートカットキーを自由にカスタマイズできます。一番下にあるショートカットキーはライト調整専用ボタンで、カスタマイズすることができません。

ショートカットキーの有効化/無効化：[エクスプレスキーを起動]をチェックにします。  
( [エクスプレスキーを起動]のチェックを外します。 )

※ポップアップでよく使用する機能を設定した後、[適用]または[確認]をクリックして有効にしてください。

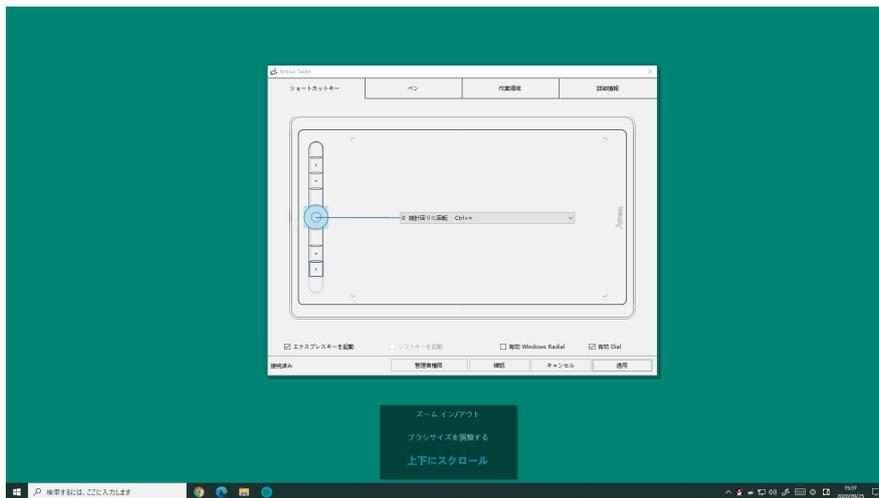




### 3.4 ホイールの設定

#### Dial

ホイールの中央ボタンを押すと、画面下部には割り当てられた3つの機能が表示されます。ホイールの中央ボタンをクリックして3つの機能を切り替えることができます。

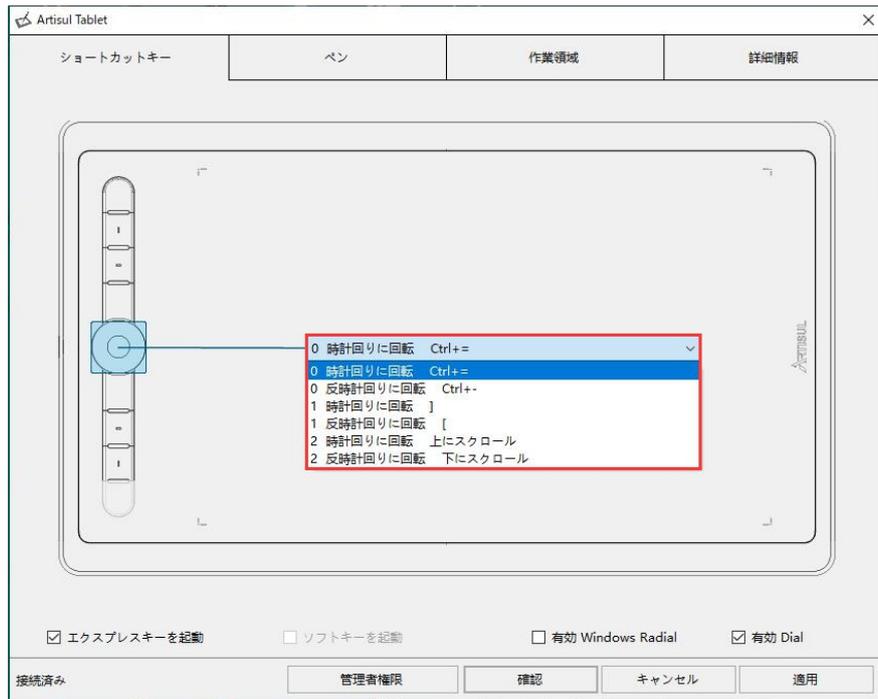


デフォルト設定：ズームイン/アウト、ブラシサイズを調整する、上下にスクロール

0 左に回転 → Ctrl + = (キャンパスの縮小) / 0 右に回転 → Ctrl + - (キャンパスの拡大)

1 左に回転 → ] (ブラシの縮小) / 1 右に回転 → [ (ブラシの拡大)

2 左に回転 → 上にスクロール (上にスクロール) / 2 右に回転 → 下にスクロール (下にスクロール)



ホイールの機能は自由にカスタマイズできます。

例えば、

1 左に回転 → Ctrl + Z (元に戻す) / 1 右に回転 → Ctrl + Shift + Z (やり直し)

ホイールは6つの別々の機能に設定するのも可能です。

例えば、

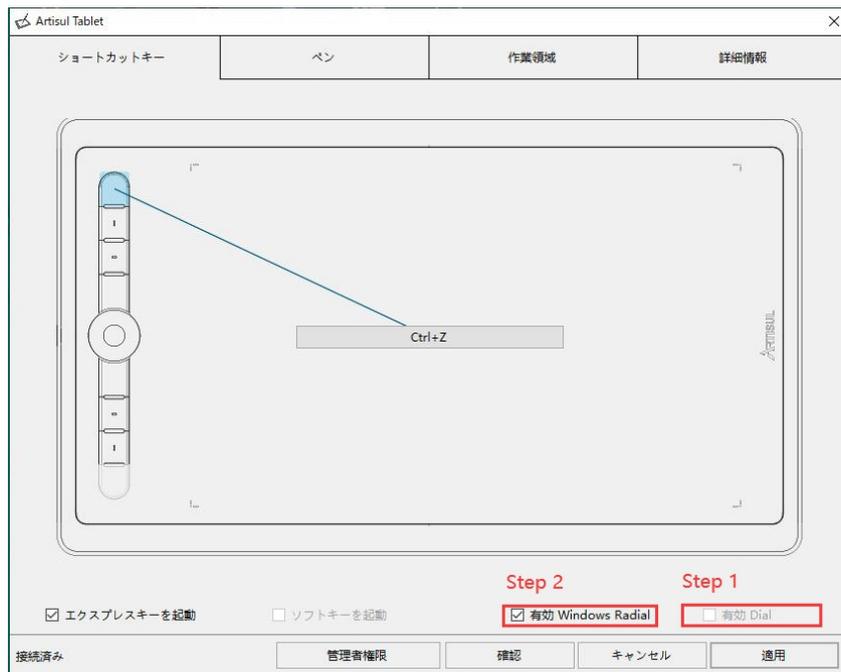
0 左に回転 → マウスの左ボタン / 0 右に回転 → ダブルクリック、など。

## Windows Radial

本製品のホイールは Windows Surface Dial の機能に対応可能です。ホイールの中央ボタンを長押しして、ラジアルメニューを呼び出すことができます。ラジアルメニューを使用して、ブラシのサイズを調整したり、色を選択したり、ページをスクロールしたりなどすることができます。また、ラジアルメニューはご自由に設定することもできます。

### ご注意：

Windows ラジアル機能を使用したい場合は、ドライバーで「有効 Windows Radial」をチェックする必要があります。※「有効 Windows Radial」をチェックする前に、先に「有効 Dial」のチェックを外してください。

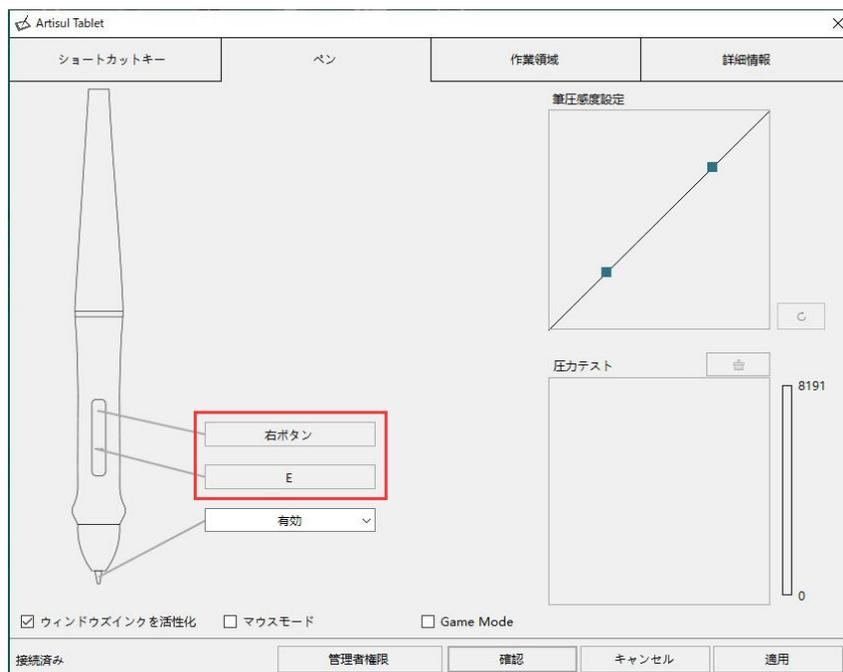


### 3.5 ペン機能のカスタマイズ

ペンボタンに設定を割り当てたり、筆圧感度の設定を調整したりすることで、ペン機能をカスタマイズします。

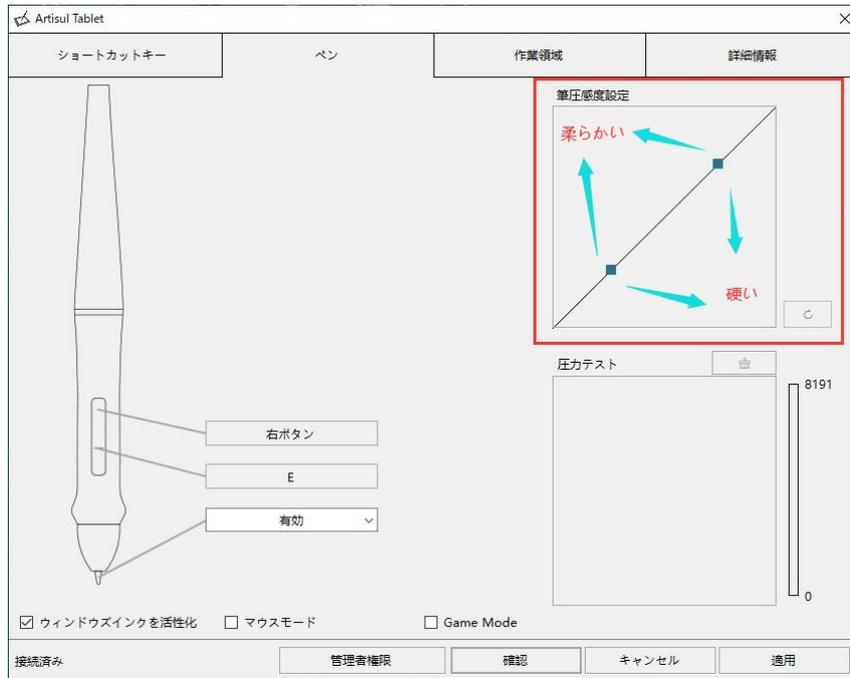
ペンボタンに機能を割り当てる：

1. ペンボタンごとに、ペンの横にある右ボタン (デフォルト設定) をクリックして、ショートカットキーの設定画面を表示させます。
2. 好きな機能を設定して、[確認]をクリックします。
3. ※よく使用する機能を設定した後、[適用]または[確認]をクリックして有効にしてください。



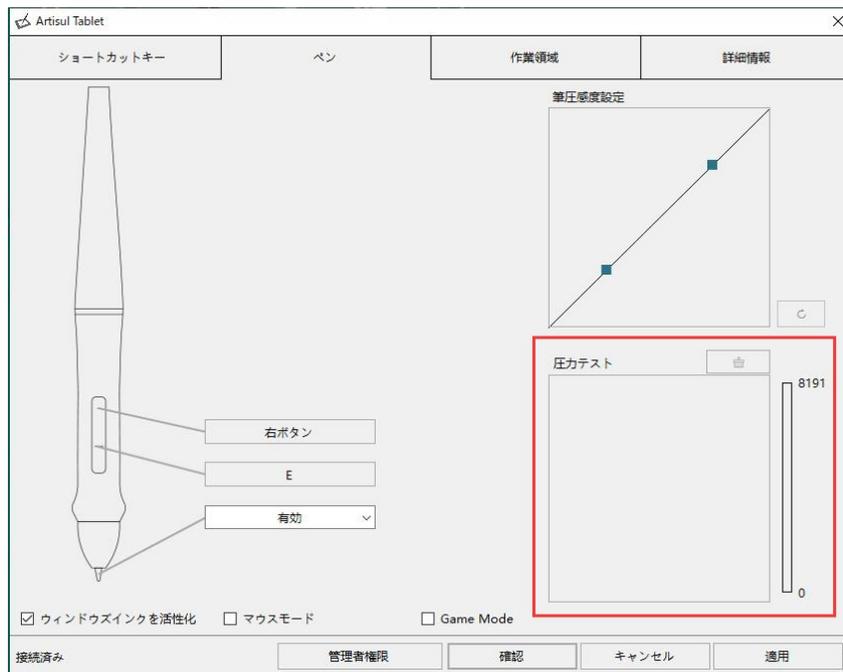
### 3.6 筆圧感度設定

下図のように2つの黒点を移動させて、筆圧の反映の感触を試しながら、筆圧を調整することができます。『柔らかい』の方に近づけると、少しの筆圧でも強弱が反映されやすくなります。『硬い』の方に近づけると、筆圧が弱めの人には強弱が出づらくなります。筆圧を自分に合うようカスタマイズできます。



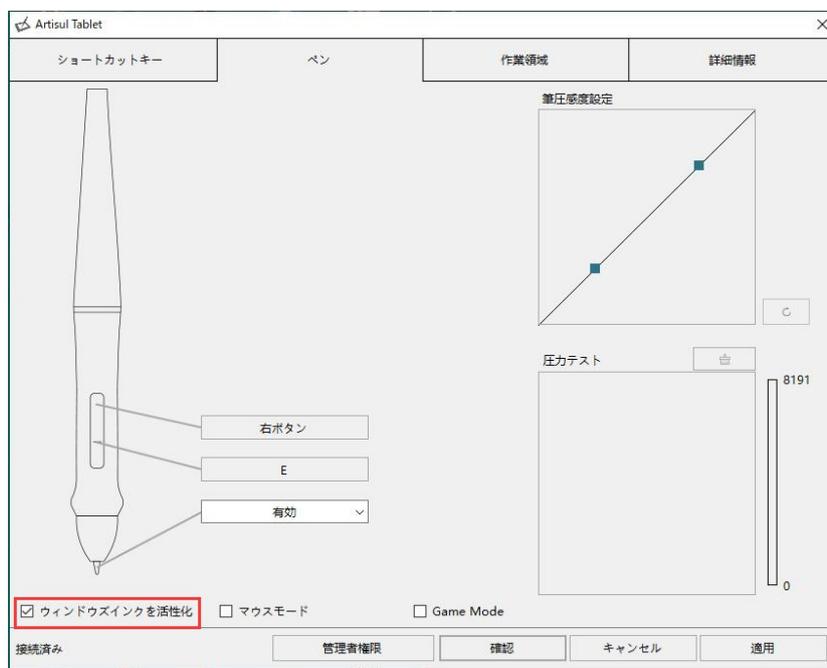
### 3.7 圧力テスト

付属のペンで、画面に圧力を徐々に加えて筆圧レベルをテストできます。



### 3.8 Windows Ink 機能を有効にする

Microsoft Windows は、多種多様なペン入力の機能をサポートします。筆圧感知は Microsoft Office、Windows Journal、Adobe Photoshop CC、SketchBook 6 などでサポートされています。Windows Ink は標準設定でオンになっています。



### 3.9 データのエクスポートとインポート

ドライバで製品のカスタマイズされた設定データのエクスポートとインポートが可能です。異なるソフトウェアを使用する時に、設定の繰り返しのトラブルを回避することができます。



## 4. 仕様

ペンタブレット	
型番	M0610 Pro
タッチテクノロジー	バッテリーフリーの受動的電磁共鳴
作業エリア	258.47 x 161.54 mm (PC 接続) 161.54 x 100.5 mm (Android 接続)
外形寸法 (横×縦×厚さ)	350 x 208 x 9 mm
質量	540 g
タッチ解像度	5080 LPI
読取速度	300 PPS (最高 300 ポイント / 秒)
読取可能高さ	10 mm
インターフェース	Type-C
ショートカットキー	7つのカスタマイズ可能なショートカットキー
傾き検出レベル	±60°
対応システム	Windows 7 以降 Mac OS 10.8.5 以降 Android 6.0 以降
デジタルペン	
型番	P58B
寸法	149 x Φ14mm
質量	14 g
筆圧レベル	8192 レベル
読取精度	1 mm

## 5. トラブルシューティング

### 5.1 ペンタブレットに関わる故障の可能性

異常現象	考えられる解決策
ペンタブの筆圧が効かない	ドライバをインストールする前に、他社と以前のドライバをアンインストールする必要があります。また、すべてのお絵かきソフトを閉じてください。すべてのドライバーをアンインストールし、お絵かきソフトを閉じてから、Artisul ドライバーを再インストールしてみてください。インストール完了後、コンピューターを再起動してください。
デジタルペンが機能しない	1.本製品に付属のペンを使用しているかご確認ください。 2.ドライバーが正しくインストールされているかご確認ください。
ショートカットキーが機能しない	1.ドライバを開き、ショートカットキーの設定はできるかご確認ください。 2.ショートカットキーが正しく設定されたかご確認ください。 3.プレスロックスイッチがロック解除位置にあるかどうかを確認します。
コンピューターがスリープ状態にならない	デジタルペンを使用しない場合、タブレット上に置かないでください。ペンをタブレット上に置いたままにすると、コンピューターがスリープしなくなる場合があります。
ペンのサイドボタンが機能しない	サイドボタンを押すとき、ペン先がガラスの表面に触れず、ペン先と表面の距離が 10mm 以内であることを確認してください。

### 5.2 システムに関わる故障の可能性

異常現象	考えられる解決策
ペンタブレットが PC に認識されない	パソコンの USB ポートが正常に機能しているかを確認してください。機能していない場合は、パソコンの別の USB ポートに接続してお試し下さい。

## 6. アフターサービスのお問い合わせ先

製品に関してご質問・ご不明な点などございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

Web サイト: [www.artisul.com](http://www.artisul.com)

E メール: (日本語対応) [japan.cs@artisul.com](mailto:japan.cs@artisul.com)

(英語対応) [Service@artisul.com](mailto:Service@artisul.com)